【タイトル】NFT 先進国「フィリピン」に学べ! 若者がパソコン 1 台で大金を稼ぐ最新手法を徹底解説!

はじめに: なぜフィリピンは「NFT 先進国」なのか?



フィリピンは、コロナウィルスの影響で、2020年頃より外出が制限されたり、スーパーマーケットの入場人数が制限されています。フィリピンでは、2022年になってもこのロックダウンの影響で、失業者が急増しています。

そうした背景もあり、フィリピンでは 2020 年の春頃から NFT ゲームが大流行し、パソコンやスマホー台で遊んで稼ぐフィリピン人が急増しました。

フィリピンは、世界のどこよりも早くNFT ゲームが普及し、稼ぐ若者が続出しました。この現象は、フィリピン国内はもとより、海外のマスコミにも大きく取り上げられてました。そのためフィリピンは、NFT ゲームの先進国と言われています。

コロナのロックダウンで NFT ゲームに火がついた!

なぜ世界に先駆けて、フィリピンで NFT ゲームが大ブームになったのでしょうか?

それにはいくつかの理由があります。国民の平均年齢がとても若いこと(約 24 歳)、コロナウィルスのロックダウンで失業者が急増したこと、比較的人口が多いこと(1 億人超)、フィリピン国民のほとんどが英語に堪能なこと、などがあげられます。

NFT ゲームに国境はない!

フィリピンの人々は、コロナ・パンデミック時に、NFT ゲームをプレイして暗号資産(暗号資産)を稼いでいます。

フィリピンでは、かつてないほど多くの人がゲームをするようになりました。 App Annie のレポートによると、フィリピンは 2020 年にモバイルゲームのダウンロード数で最も成長した市場でした。 東南アジアの全ゲームダウンロード数の約 16%を記録しました。

フィリピンの人々は、遊ぶためにゲームをダウンロードしているわけではありません。フィリピンでは「プレイ・トゥ・アーン(遊びながら稼ぐ)」というキーワードが流行しています。その名の通り、NFT ゲームをプレイしながら暗号資産で収入を得ています。

NFT ゲームに国境はありません。パンデミックの大打撃を受けたフィリピンでは、NFT ゲームが大きな反響を呼んでいます。

フィリピンの 2020 年の GDP は、パンデミックの影響で 9.6%縮小しました。1946 年にデータ 収集が始まって以来、過去最大の年間減少率を記録しました。

フィリピンのいくつかの都市では感染者が急増し、厳しい外出制限が行われました。人口のほぼ 4 分の 1 に当たる約 2600 万人が、これらの最新のロックダウンの影響を受けています。

フィリピンの人々は、パンデミックの逆境を跳ね返すため、NFT ゲームをプレイして暗号資産を稼いでいます。。

ネットがあれば NFT ゲームで稼げる!

コロナ・ウイルスがフィリピンを襲う中、マニラ北部のカバナトゥアン市の人々は、厳しい外出制限の中で収入を得るユニークな方法、すなわち NFT ゲームをプレイして稼ぐことを発見しました。

「ゲームはとても楽しい。私たちが興奮するようによくできている」、「私たちはゲームを楽しみながら、十分な生活費を稼いでいる」。大学を卒業したばかりの若者は、テレビの取材の中でそう語っています。

ネット環境があれば、どこにいても NFT ゲームで稼げることを証明しています。

NFT ゲームは遊びじゃない! 初心者が1日1万5千円を稼ぐ



NFT ゲームは、単なる遊びではありません。フィリピンのある若者は、NFT ゲームで 1 日 6,000 ペソ(約 15,000 円)も稼いでいます。

「重要なのは、食べるため、借金をしないため、そして毎日を過ごすためにお金があることです。NFT ゲームは、私たちの日々の生活を支え、請求書や借金を支払ってくれる」、「私はNFT ゲームに感謝しています、なぜなら私たちを助けてくれたからです」と、テレビ取材の中でその若者は語りました。

日本人が知らない間に、NFT ゲームはフィリピンで大ブームとなっています。NFT ゲームが、フィリピン人の生活に大きな変化をもたらしています。

NFT ゲームで稼ぎまくるフィリピンの若者たち!

もともと NFT ゲームが大ブームになる前から、フィリピン人は 1 日平均 11 時間近くをインターネットに費やし、世界で最もアクティブなネットユーザーとして知られていました。以前から、フィリピン人の 74%はモバイルでゲームをプレイしていたという統計データもあります。

フィリピンの経済評論家は、「フィリピンでの NFT ゲームは、長期的に国家の GDP 成長を遂げるでしょう。そしてそれがさらに NFT ゲームに拍車をかけると信じています」と述べています。

NFT ゲームで稼ぐには、スマホやパソコン、ネット環境、キャラクター購入費用などが必要です。フィリピンでは、NFT ゲームで稼ぐ環境を持てない人たちを対象にした「奨学金」制度も始まっています。

初期費用を用意できない若者に奨学金を提供することで、コストの問題を解決し、NFT ゲームの普及に拍車がかかっています。

奨学金制度では、先行投資できない人に、お金や機器などを貸し出します。この奨学金を受けた「奨学生」たちは、収入を得るために NFT ゲームを訓練して稼ぎ、トークンを獲得します。 そのため、NFT ゲーム提供者にとっても、ゲーム利用者が増えるという利点があります。

【具体名】稼ぎやすい NFT ゲームはこれだ!



では実際、フィリピン人はどのような NFT ゲームで、どれくらいの収入を得ているのでしょうか?

フィリピン人がプレイしている NFT ゲームとその稼ぎ方を知ることは、日本人としても参考になります。

具体的なゲーム名と、稼ぎ方の要点をご紹介しましょう。

まずは稼ぎやすい NFT ゲームを理解せよ!

まずは、稼ぎやすい NFT ゲームを理解しましょう。NFT ゲームには、さまざまな種類があります。ネット上では、NFT ゲームに関する多数の情報であふれています。

あなたが初めて NFT ゲームで稼ごうとするとき、どのゲームを選べばいいのか迷うはずです。 また、あなたに最適な NFT ゲームを選べたとしても、その稼ぎ方がわからなければ、効率的 に収入を得られません。

どのゲームを選ぶかで、稼ぎやすさが変わります。はじめの一歩を間違わないために、「稼げる NFT ゲーム」を知ることはとても重要です。

そもそも NFT ゲームとは?

NFT ゲームには、戦闘、スポーツ、カード対戦など、さまざまな種類があります。ブロックチェーンを使用することで、所有権の記録はデジタル台帳に保存されます。つまり、ブロックチェーンを利用したゲーム内の NFT アイテムは、オープンな市場で安全に販売または取引できます。

「最初は、NFT ゲームで遊んで稼げるのが納得いかなかったのですが、とにかくやってみたんです。」と、フィリピン人で NFT ゲームプレイヤーの一人であるアーサー・アート・C・ラピナさんは言います。

NFT ゲーム内で買ったキャラクターで、他のプレイヤーと戦ってポイントを稼ぎます。そしてそれをイーサリアムなどの暗号資産に交換して、フィリピン・ペソに交換することで収入を得ています。

暗号資産で収入を得る!

NFT ゲームでは、プレイヤーはゲーム内でポイントをためたりすることで暗号資産を得て、現金に換金できます。

失業率が向上し続けるフィリピンでは、NFT ゲーム「アクシー・インフィニティ」が人気を博しています。

当ゲームの開発社の Sky Mavis によると、総ダウンロード数の約 40%がフィリピンからだと 発表しています。

「遊ぶ」から「稼ぐ」。フィリピンにおける NFT ゲーミングの台頭

フィリピンの若者によると、2020 年 4 月に初めてアクシー・インフィニティに挑戦したとき、15 日間プレイした後の最初の収入は、わずか 1,000 ペソ(約 2,500 円)だったそうです。

しかしゲームに慣れて勝てるようになると、収入は 14,000 ペソ(約 33,000 円)以上の大台に乗りました。「NFT ゲームで稼げる」という噂は市内の口コミで急速に広まり、NFT ゲーム人口が一気に増加しました。

アクシー・インフィニティが人気を博したため、現在ではゲームを始めるための初期費用が高騰しています。以前は数十ドルで始められましたが、現在では 1,000ドル程度の初期費用が必要とされています。

「アクシー・インフィニティ」で稼ぐコツ

ベトナムのゲームスタジオ Sky Mavis が制作した「アクシー・インフィニティ」は、世界で最も普及している、大人気の NFT ゲームです。「アクシー・インフィニティ」は、プレイヤーがデジタル生物を繁殖、戦闘、取引するデジタルペットの世界です。

コンセプトは、ポケモンとたまごっちの中間に位置しますが、決定的な違いがあります。「アクシー・インフィニティ」はイーサリアム(ETH)ブロックチェーン上の分散型アプリケーションで、複製が不可能です。事実上デジタルコピーができないので、ゲームのキャラクターやアイテムなどを、安全に取引できます。

アクシー・インフィニティはまだサービス開始後間もないですが、すでに世界的に大きな収益を上げています。アクシー・インフィニティは、NFT として採用された初のブロックチェーンゲームです。失業中のフィリピン人にとって、魅力的な収入源となっています。

アクシー・インフィニティでお金を稼ぐ最も一般的な方法は、3体のアクシー(ゲーム内のキャラクター)でチームを組み、アリーナで他のプレイヤーと戦い、勝利することです。

チーム編成や戦い方などのコツがわかると勝ちやすくなります。また、はじめから強いアクシーをそろえることでも勝ちやすくなりますが、強いアクシーの購入費用は高騰しています。

一般的には、まず中程度に強いアクシーを3体そろえ、アクシー・インフィニティがあなたにとって稼ぎやすい NFT ゲームかを判断することです。「これなら続けられる! 稼げる!」と判断できれば、高額のアクシー購入を検討してもいいでしょう。

また、3体のアクシーでチーム編成する際にも、勝ちやすいコツがあります。一般的には、前 衛に体力の多いプラント、中衛に相手のプラントを倒しやすいビースト、後衛にスピードの速さ で1対1に強いバードという組み合わせが、シンプルで初心者にわかりやすいと思います。

アクシー・インフィニティをプレイして得られるリターンは、暗号投資家にとってはあまり意味がないかもしれません。しかし最低日給が首都圏(マニラ圏)で平均 434.47 ペソ、それ以外の地域では 366.20 ペソであるフィリピン人にとっては、大きな収入源となっています。

理論上は、アクシー・インフィニティを 4 時間遊べば、ほとんどの地域で最低賃金よりも高い収入を得られる可能性があります。

「理論上」という言葉を強調したのは、暗号資産は市場が作る価値と同じだけ価値があるからです。しかし、明らかに大金を稼ぐチャンスがあり、そのチャンスがフィリピン人を駆り立てています。

もはや NFT ゲームは、単なる遊びではありません。

「Sorare(ソラーレ)」で稼ぐコツ

Sorare(ソラーレ)は、サッカーを題材にした NFT ゲームです。実在するサッカー選手カードを使って、仮想のチームを売買・管理するサッカーファンタジーゲームとして注目されています。

サッカー競技は、世界で最も人気のあるスポーツといわれています。フィリピンをはじめとした 世界中のサッカーファンを魅了している NFT ゲームが、Sorare です。

Sorare では、自分のサッカーチームを作ります。そして、実際の試合で各選手のパフォーマンスに応じたポイントを得られます。たとえば、ゴールを決めればプラス7点、レッドカードを受ければマイナス5点などです。

暗号資産だけでなく、自分のサッカーに関する知識や情報を使ってお金を稼ぐことができます。 サッカーファンであれば、とても楽しめる NFT ゲームです。 NFT ゲームで稼ぐコツは、あなたがそのゲームを楽しめるかどうかです。あなたがサッカーファンなら、Sorare は楽しみながら稼げるゲームとなるでしょう。

若者だけじゃない!「老夫婦」も NFT ゲームでがっつり稼いでいる



実はフィリピンでは、NFT ゲームで稼いでいるのは若者だけではありません。年配者も、NFT ゲームでしっかり稼いでいます。

NFT ゲームに国境はありません。そして、年齢の壁もありません。パソコンまたはスマホがあれば、いつでも、どこにいても稼げます。

「NFT ゲームで稼げるのは、若者だけだ」という先入観をなくすためにも、フィリピンの年配者が稼いでいる現状をご紹介しましょう。

老夫婦も仕事をしながら NFT ゲームで稼ぐ!

フィリピンの田舎で食品店主の老夫婦も、仕事をしながら NFT ゲームをプレイし、稼いでいます。「店にいる間は遊んでいるんだ」と夫のロロさん(75歳)は言います。「負けてても、ひたすらゲームするんだ」。

「遊ぶ」から「稼ぐ」へ!60代夫婦の戦略とは?

「最初はこのゲームを実際にプレイして稼ぐということに納得がいきませんでしたが、試してみました」と、彼はいいます。「コロナウィルスのパンデミックのため、私たちはお金を稼ぐ手段がなくなった。だから、ここカバナトゥアン市で NFT ゲームが広まったんだ」と説明します。

カバナトゥアン市では、60 代のおばあさんを含め、100 人以上が NFT ゲームのコミュニティ に参加しています。現在もカバナトゥアン市では、さらに多くのプレイヤーが新規参入し、NFT ゲームで生活費を稼いでいるそうです。

その中には、小さな飲食店を営むロロとロラ、三輪車の運転手など、このパンデミック時代に急速に雇用機会が失われつつある年配者も含まれています。彼ら全員が NFT ゲームで稼いでいます。

まとめ



NFT ゲームの大流行は、ゲームにおける新たな現象です。プレイヤーは、NFT ゲームでの 稼ぎを実際の現金に変換できます。

コロナウイルスの大流行によって、フィリピンでは数百万人が失業しました。しかし NFT ゲームの大流行と暗号資産の高騰により、NFT ゲームを通してお金を稼ぐチャンスをつかみました。

日本と比較して、フィリピンのネット環境はそれほど整っているわけではありません。ネット回線は低速で不安定です。さらに停電も起こります。それでもフィリピンの人たちは、貪欲にNFT ゲームで生活費を稼ぐことに成功しています。

フィリピンを始め、東南アジアでは、かつてないほど多くの人が NFT ゲームで稼ぐようになりました。この大ブームは、国内の GDP を大きく拡大させ、それがさらに NFT ゲームのブームに拍車をかけると予想されています。

スマホだけでなく、パソコンからのアクセスも増え、NFT ゲームと連動したメタバースのような ゲームも増えていくでしょう。

NFT ゲームは独自の経済圏を構築します。NFT ゲームや仮想世界は、ブロックチェーン技術によって大規模に実現・加速され、現実の経済活動を拡大させます。

日本は、高速ネット環境も整備され、停電も起こりません。しかし NFT ゲームに関しては、「後進国」と言っていいでしょう。あなたが NFT ゲームの大ブームに乗りたいなら、今が最後のチャンスです。